第1号様式・その1（第4条関係）

戸田市議会研修・視察報告書（会派名：みらいの会）

平成30年5月7日

三浦　芳一　議長　　報告者氏名　十川　拓也

実　施　日	平成30年4月25日（水）～平成30年4月26日（木）　1 泊　2 日	
参　加　者	1 熊木照明 2 榎本守明 3 馬場栄一郎 4 遠藤英樹 5 細田昌孝 6 十川拓也 合 計　6 人	
視察先・目的	視　察　先　　目　的 1 札幌市議会事務局　発達障害への支援・啓発について 2 恵庭市立図書館　恵庭まちじゅう図書館について	
宿 泊 場 所	1 札幌センチュリーロイヤルホテル	
費　用	宿 泊 費（ 1泊 1食） 72,900 円	夕 食 代 25,000 円
	交 通 費 336,350 円	昼 食 代 18,874 円
	そ の 他 18,480 円	合　計 471,604 円

第１号様式・その２（第４条関係）

戸田市議会研修・視察報告書　（会派名：みらいの会）

概　　要	no. 1

視察先

『札幌市役所』

日時:4 月 25 日
時間：14：30-16：00
場所：札幌市中央区北１条西２丁目

背景

2012 年の文部科学省の調査では、全国の公立小中学校に発達障害の可能性がある子どもは 6. 5%いると推計されている。戸田市でも、発達障がいの申請は近年、増加してきている。この度、発達障がいでの先進的取組として知られる札幌市での取組を視察した。

戸田市での発達障がいの取組

本市では、2013 年からの３年間で、発達障害の診断を受け自立支援医療を申請する人が 2.3 倍に増えています。また、成人してから就労する中で問題を抱え、発達障害であると診断され、支援を必要とする人も増えています。「障害がある人もない人も地域で自立し、誇りを持って共に生き生きと生活できるまち」を目指し発達障害について考えている。

発達障害に関する相談・支援窓口

発達障害に関する相談や支援を次の機関で行っています

相談機関	対象	相談・支援内容など	お問い合わせ
障害福祉課	誰でも	相談・支援 発達障害のことや障害者手帳申請など全般について	電話番号 045-441-1800（内線695）
横浜型児童発達支援センター「あすなろ学園」	2歳～就学前で、知的発達の遅れ、運動障害、発達障害等の発達に問題を抱える子	相談・支援 遊びや生活を通して、子どもの育ちの支援を行っています	電話番号 045-421-9592
障害者就業・生活支援センター「みなみ」	誰でも	相談・支援 雇用、保健、福祉、教育などの関係機関と連携しながら、障害者の職業生活における自立を図るために必要な支援を行っています	電話番号 046-432-8197
障害者就労支援センター	障害者やその家族	相談・支援 職業相談、就職準備支援、職場開拓、職場実習支援、職場定着支援を行っています	電話番号 048-471-9333
発達障害者相談支援センター「ジョブセンター川口」	就労を希望する発達障害者	支援 特性に対する自己理解と仕事への対応力を高め、一人ひとりに合った就労につなげます	電話番号 048-227-3400

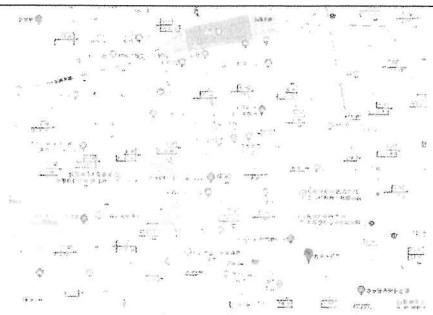
http://www.city.toda.saitama.jp/koho-toda/161201/topics03.html

札幌市の概要

市域　北海道・石狩平野の南西部に位置する札幌市は、1922 年８月１日市制施行以来、近隣町村との度重なる合併・編入によって、市域を拡大してきました。面積／1,121.26km2

人口　札幌市は、1869 年の開拓使設置以来、北海道開拓の拠点として発展し、現在では人口 190 万人を超え、全国５番目の都市に成長している。

行政区　政令指定都市札幌には、現在 10 の行政区があり、それぞれ地域の特性を生かした個性あるまちづくりを行っている。



http://www.city.sapporo.jp/city/aramashi/index.html

発達障害について

発達障害とは

生まれつき脳の機能の一部に障害があるために生じ、いくつかのタイプに分かれます。

・自閉症（ASD）　　コミュニケーション、対人関係・社会性の障害など
・注意欠陥・多動性障害（ADHD）集中できない（不注意）、じっとしていられない（多動・多弁）など
・学習障害（LD）　全体的な知的発達に遅れはないのに「読む」「書く」など特定の能力取得が困難

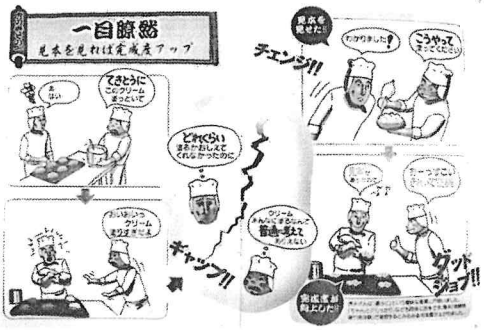
発達障害の主な症状

・周囲とのコミュニケーションがうまくとれない
・その場の空気が読めない
・書類や机の整理ができない　等

（注釈）こうした症状は、一人ひとり異なります

目的

札幌市の発達障がいの先進的取組を視察。特に度々メディアでも取り上げられている、発達障がいのある人たちが学校や職場、暮らしにおいてトラブルになりがちな「認識の違い」とその解決策となる支援のポイントを示した、虎の巻シリーズの発行等の取組を視察した。



札幌市が作った発達障害支援の「虎の巻」　ネットで話題

http://www.asahi.com/topics/word/%E7%99%BA%E9%81%94%E9%9A%9C%E5%AE%B3.html

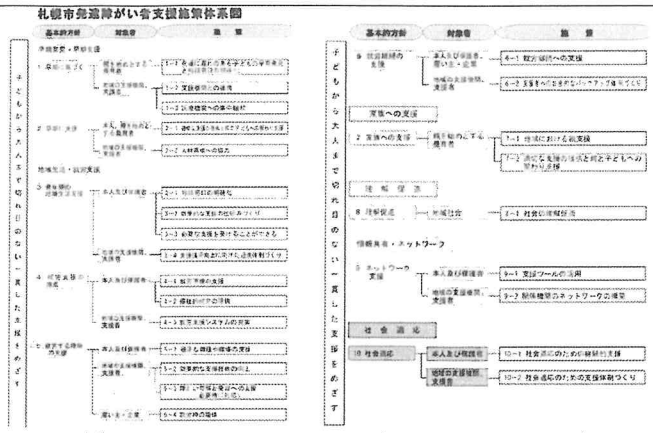
内容

札幌市では、発達障がい者の乳児期から成人期までの一貫支援を行うため、「札幌市発達障がい者支援体制整備事業」を実施している。関連する部局及び事業の整理を行い、「札幌市発達障がい者支援施策体系」を作成。体系化したことで取り組むべき施策や、基本計画への取り入れ等、様々な活用を行っている。

支援施策体系

・冊子「虎の巻」シリーズ
・支援体制サポート事業ガイドブック「本人ニーズの見立て方　STEP1・2・3」
・サポートファイルさっぽろ
・ペアレントメンター
・発達障がいに関する研修情報
・カラフルブレインアートフェス

札幌市発達障がい者支援施策体系



http://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/hattatu/hattatu.html#sisakutaikei
http://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/hattatu/documents/sisakutaikei2018-3.pdf

冊子「虎の巻」シリーズ　～発達障がいのある人たちへの八つの支援ポイント～

発達障がいのある人たちが学校や職場、暮らしにおいてトラブルになりがちな「認識の違い」とその解決策となる支援のポイントを示した虎の巻シリーズを発行している。

「職場で使える『虎の巻』

平成21年度、市内の就労支援関係者によるプロジェクトチームを立ち上げ、自閉症などの高機能広汎性発達障がいのある方への理解を促すことを目的として、一般の職場向けに、発達障がいのある方たちへの支援ポイントをまとめた冊子「職場で使える『虎の巻』」を作製。「職場で使える『虎の巻』」は、発達障がい者の働く力が存分に発揮できるよう、実際に発達障がい者の就労を支えている事業所などで支援ツールとして作成。

「暮らしで使える『虎の巻』」

平成22年度、市内の生活支援関係者による、生活の場での発達障がいのある方への支援ポイントをまとめた「暮らしで使える『虎の巻』」を作製。この冊子は、わかりづらいと言われる発達障がいの障がい特性と、家族や周りの人たちとの間で起こりがちな、思いの違いや対応法についても、イラストを用いて視覚化している。

「暮らしで使える『虎の巻』」

ご家族だけで悩みを抱えることなく、周囲の方々や相談機関の協力を得ることも必要であることのメッセージとなっている。

「学校で使える『虎の巻』」

第三作として、主人公である「虎夫さん」「巻子さん」の小学校時代に遡り、自閉症やアスペルガー症候群などの広汎性発達障がいの診断を受ける前の児童への対処方法を中心に制作。

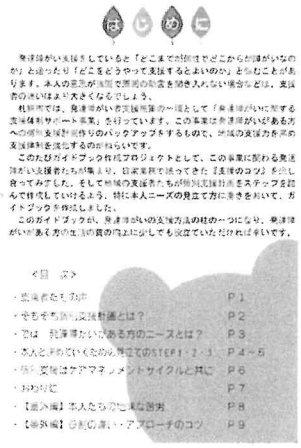
「続・学校で使える『虎の巻』」

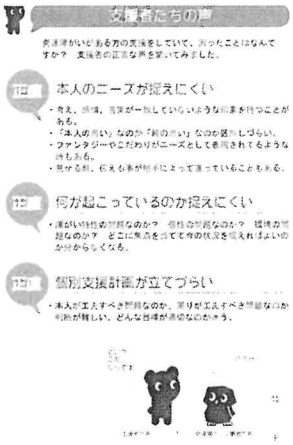
第三作「学校で使える『虎の巻』」に載せきれなかったことを中心に。一口に「発達障がい」と言っても、行動面や学習上の困りごとは子どもによって違います。また、発達障がいの他にも、教室の中に

は見えづらい、聞こえづらい、話すのが苦手など、いろいろな困りごとを抱えている子どもがいます。そのような子どもたちについての理解を助け、適切な支援のきっかけになることを願って制作。

「子育てで使える『虎の巻』」
幼児編として作成。毎日の生活の中では、「どうして…」と思い、悩んでしまうことがあるかと思いますが、この冊子が「こうかもしれない」「こうしてみよう」と前向きにとらえていくきっかけになることを願って製作。
等

支援体制サポート事業　支援者向けガイドブック
平成22年度から24年度までに実施していた「発達障がいに関する支援体制サポート事業」において、専門的な知識や経験を持つサポートコーチが、市内巡回指導等を実施し、アセスメントや支援方法に関する技術提供を行っている。発達障がいのある方への支援経験の豊富なメンバーを集め、プロジェクトを組み、個別の支援計画を作成する際のポイントをまとめたガイドブック「本人ニーズの見立て方STEP1・2・3」を作製。





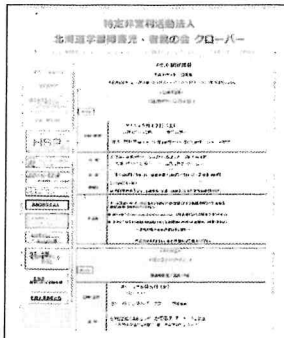
chrome-extension://mcbpblocgmgfnpjjppndjkmgjaogfceg/fsCaptured.html

サポートファイルさっぽろ
お子さんの成長を記録し、関係者がお子さんの個性や特徴、これまでの発達の経過を共通理解するためのツールとして、「サポートファイルさっぽろ」を作成。このファイルを通していろいろな人たちが連携し、お子さんの個性や特徴、ライフステージに応じた一貫した支援を行う。

医療機関	保健機関	福祉機関	教育機関
• 受診の経過や診断など	• 乳幼児健康診査での様子 • 保健センターでの相談 • さっぽ等の利用状況など	• 児童相談所での相談 • デイサービスの利用など	• 幼稚園・保育所等での様子 • 個別の教育支援計画等の添付 • 教育相談の内容　など

http://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/hattatu/supportfiles.html

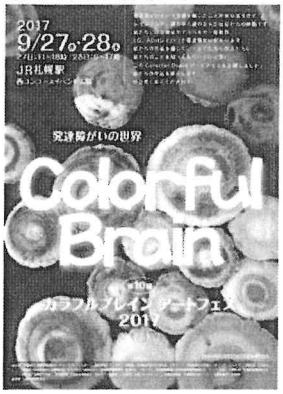
ペアレントメンターによる家族支援
発達障がいがあるお子さんを育てた親御さん（ペアレントメンター）が、診断を受けたばかりの親御さんや、日ごろ悩みを持つ親御さん達の相談を受け、今までの子育て経験を活かして気持ちに寄り添い、共感したり、関係機関の紹介などを通して、親御さんの子育てを応援する。



http://www.ld-clover.info/index.html

カラフルブレインアートフェス

平成20年度から発達障がいへの理解を深めていただく為、発達障がいがある方の絵画や工作などの作品展を開催。アートフェス開催は、「発達障がい理解促進委員会～カラフルブレイン札幌～」が実施。



戸田市において

戸田市においても、イラスト・マンガを用いた啓発活動は視覚的に入りわかりやすいと思った。本市でも2013年からの3年間で、発達障害の診断を受け自立支援医療を申請する人が2.3倍に増えています。自覚していないだけで、潜在的にもっと多くの対象の方がいる事も考えられる。より伝わりやすいイラスト・マンガを用いた啓発は有効だと思った。

第１号様式・その２（第４条関係）	
戸田市議会研修・視察報告書　（会派名：みらいの会）	
概　　要	no. 2

視察先

『恵庭まちじゅう図書館』

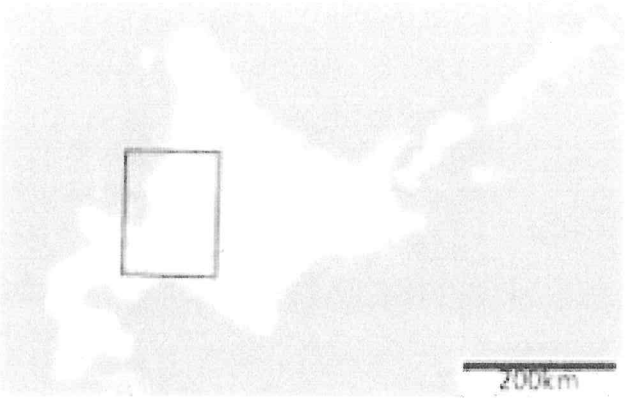
日時：4月26日
時間：10：30-12：00
場所：恵庭市恵み野西５丁目１０－２

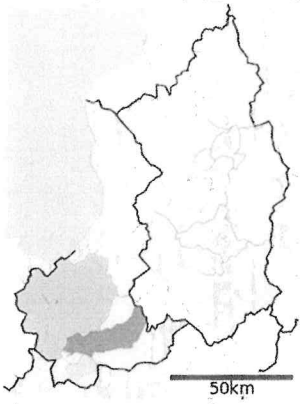
恵庭市の概要

北海道恵庭市は、札幌市と新千歳空港のほぼ中間に位置し、恵まれた交通アクセスと穏やかな気候風土を持つまちで、早くから住宅地整備を進めると共に、公共下水道や大学・専門学校、工業団地などの都市基盤の整備が進められ着実に人口が増えている。市の観光スポットとして、最近では市民主導による花のまちづくりが盛んで「ガーデニングのまち」として全国的に知られる。

人口：６８，８９５人（Ｈ２５．６月末）
世帯数：３１，０５４戸　（Ｈ２５．６月末）

面積：２９４．６５平方キロメートル（Ｈ２７．３月現在）
（市名の由来）
アイヌ語の「エエンイワ」。恵庭岳を指し、鋭くとがった山という意から転訛されたと言われる。



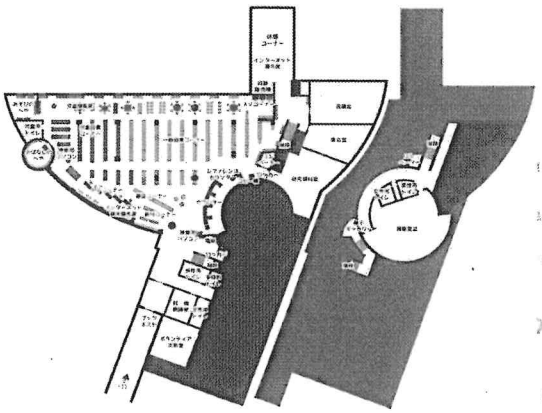


恵庭市
City of Eniwa

http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/www/contents/1366187638102/index.html
https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%81%B5%E5%BA%AD%E5%B8%82

恵庭市立図書館について
「JR 恵み野駅」から徒歩 20 分、エコバス(えにわコミュニティバス)「図書館」停留所から徒歩 1 分の場所にある恵庭市立図書館本館。丸みを帯びたデザインの建物は恵庭市の花であるすずらんを模したもので、裏手には公園が広がります。館内には映画などを楽しむことができるＡＶブース、映画会等のイベントを行う視聴覚ホールもある。

住所	〒061-1373　恵庭市恵み野西５丁目１０－２
電話	0123-37-2181
開館時間	火～金：10:00～20:00　土日祝：10:00～18:00
休館日	月曜日（月曜日が祝日の場合は開館）・毎月最終金曜日・年末年始

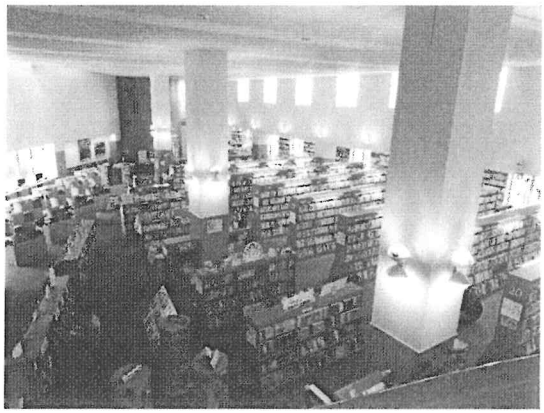


http://eniwa-library.jp/archives/servicepoint/122/

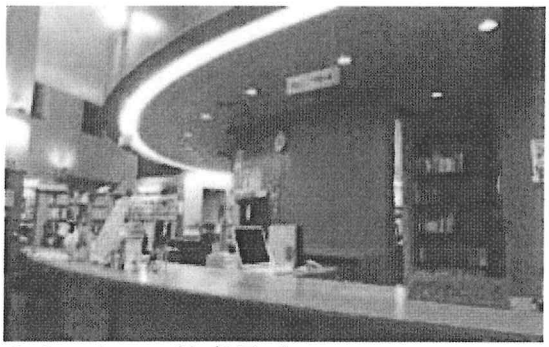
目的
恵庭市で行われている「恵庭まちじゅう図書館」を視察。お店やカフェ、オフィスなどのちょっとしたスペースに、店長や経営者、スタッフのお気に入りの本を展示し、訪れた人に自由に読んでもらい、本を通じた会話を楽しむユニークな取組みを視察する。

内容

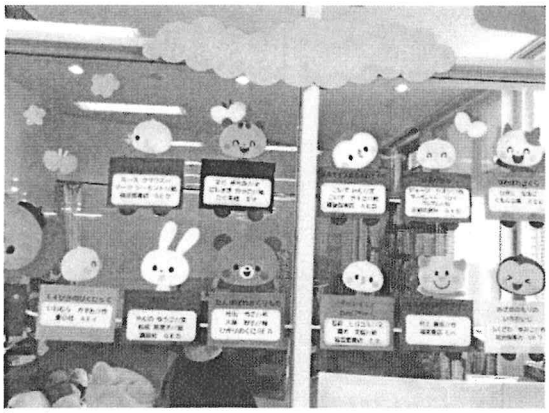
最初、図書館内の説明



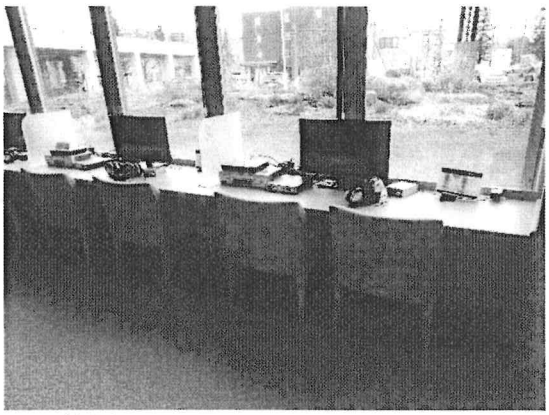
恵庭市立図書館　入口と上から見た１階



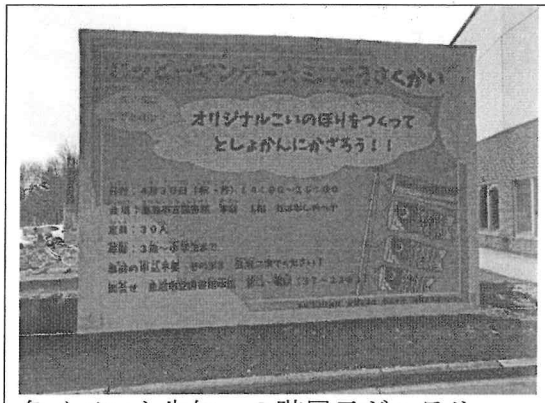
カウンター　検索用パソコン



児童コーナー　　カウンター



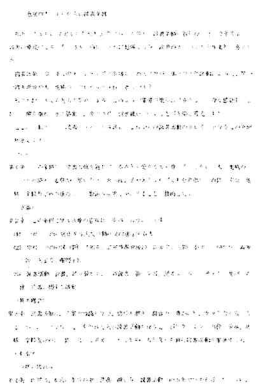
ＡＶ機器コーナー

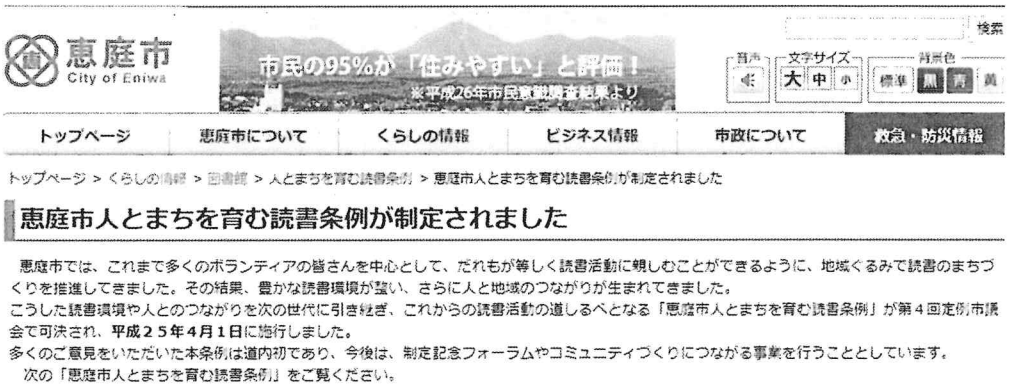


各イベント告知　２階展示ギャラリー

恵庭市人とまちを育む読書条例の制定

恵庭市では、多くのボランティアの皆さんを中心として、だれもが等しく読書活動に親しむことができるように、地域ぐるみで読書のまちづくりを推進してきました。こうした読書環境や人とのつながりを次の世代に引き継ぎ、これからの読書活動の道しるべとなる「恵庭市人とまちを育む読書条例」が第４回定例市議会で可決され、平成２５年４月１日に施行された。





恵庭市人とまちを育む読書条例
http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/www/contents/1370313641873/index.html
http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/www/contents/1370313641873/files/dokusyozyorei.pdf

恵庭まちじゅう図書館

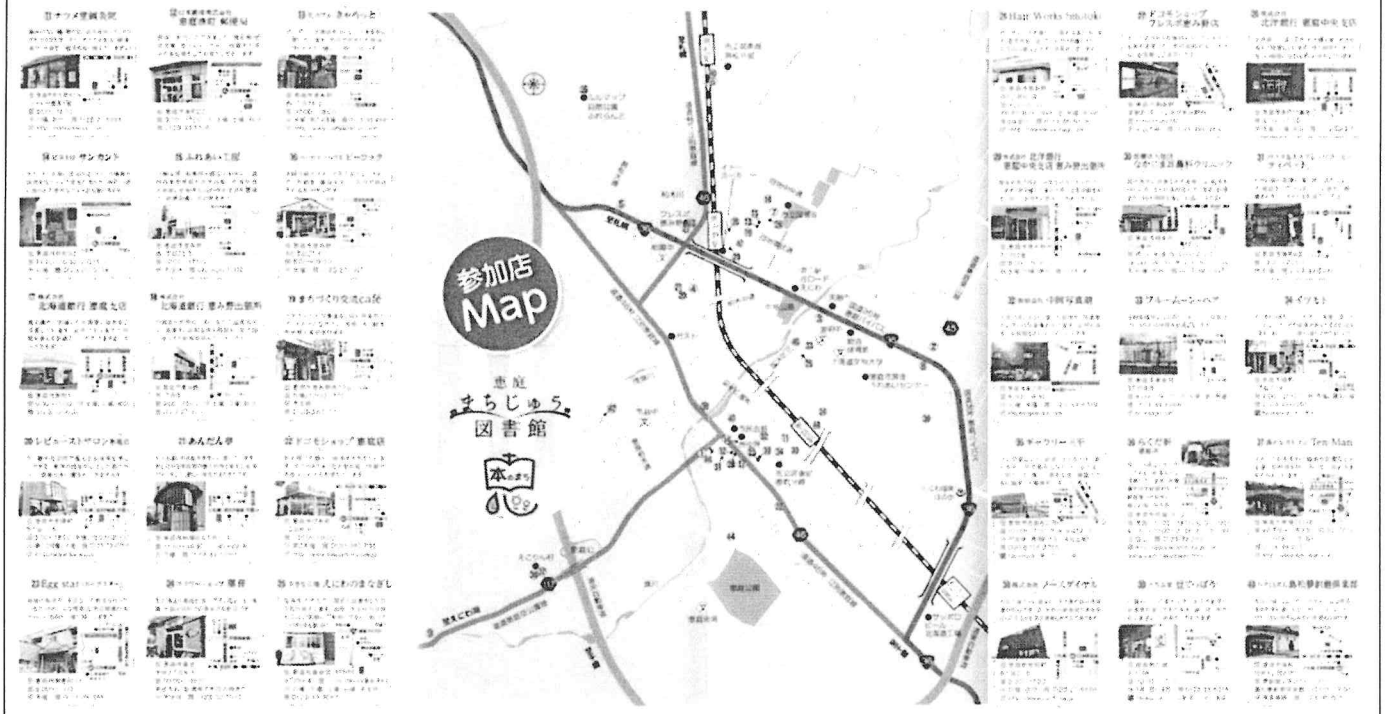
お店やカフェ、オフィスなどのちょっとしたスペースに、店長や経営者、スタッフのお気に入りの本を展示し、訪れた人に自由に読んでもらい、本を通じた会話を楽しむ図書館。お店の一つひとつが図書館で、店長１人ひとりが館長。本と出会い、人とふれあう交流型の図書館となっている。

ルール

１．「恵庭まちじゅう図書館」参加店の目印は、はなほんマークのフラッグ。マップとフラッグで、図書館めぐりを楽しむ。
２．参加店の多くは営業中。お仕事の妨げにならないよう、読書や会話を楽しむ。
３．利用のルールは参加店によって異なります。各館長のルールを確認。

はなほんマーク

参加店舗は現在４８店舗となっている



恵み野駅、恵庭駅を中心にカフェ、銀行、とうふ屋と様々な店舗が参加していた

https://www.chiikinogennki.soumu.go.jp/jirei/hokkaido/01011/01231/2015-0305-1540-1804.html#

http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/www/contents/1379387062881/

・戸田市において

恵庭図書館の開館から年度別利用状況の推移にその傾向がよく出ていた。条例を定め、まちじゅう図書館をはじめた年から、利用者数、貸出冊数、市民一人当たり貸出冊数が大きく伸びていた。子供の国語等学習への影響は、まだ出ておらず教育への影響は今後も注視していくとの事であった。その効果は数字にも表れており、効果的取組であり戸田市にも活用できると思った。店舗の数、人口等、恵庭市と戸田市では異なるが、工夫し取り入れる価値のある面白い取組みだと思われた。

平成24年	68,754	39,085	[illegible]	5,828,568	[illegible]	124,666	641,616	9.33
平成25年	68,797	1,552 40,637	301	297,768 6,126,336	989	2,431,875	10,621,914	
平成26年	68,751	1,506 42,143	302	294,757 6,421,093	976	157,732 2,589,607	642,732 11,264,646	9.35
平成27年	68,898	1,413 43,556	304	295,356 6,716,449	972	162,759 2,752,366	660,490 11,925,136	9.59
平成28年	68,934	1,484 45,040	304	284,111 7,000,560	935	158,984 2,911,350	628,999 12,554,135	9.12

※人口については、当該年度の前年度末人口であるので、平成28年度の場合は「平成28年3月末の人口」を表示している。

恵庭図書館の開館から年度別利用状況の推移